

1 趣旨

学校評議員の方々から、本校の学校運営・教育活動について付帯的な観点に基づき評価をいただき、課題や改善点の方向を明らかにすることを目的とする。

いただいた評価については、校内で十分検討し、実行できる事柄については速やかに実行し、開かれた学校づくりを推進する。

2 学校評価観点及び評価提言

次の項目について、それぞれの観点に基づき評価をいただき、ご意見・ご提言をご記入ください。

【評価の基準】 A：十分 B：おおむね十分 C：やや不十分 D：不十分

評価項目	評価の観点		評価（該当欄に○印を付けて下さい）				意見・提言
			A	B	C	D	
基本的生活習慣の確立	1	生徒の日常生活を把握し、基本的な生活習慣の確立のための指導が出来たか。		7			<ul style="list-style-type: none"> ・服装など、通学途上や校内での態度やマナーは良くなってきている。（2） ・中学校職員や保護者から、心配されそうな情報は入ってこなくなった。 ・生活習慣が服装になって表れている。心の問題として考えてほしい。
授業の充実と基礎学力の養成	2	わかりやすい授業の実施と研究ができたか。		6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒、保護者、教員の全てにB評価が多く、授業が充実してきている。（2） ・授業参観してみて、以前より落ち着いた学習ができています。 ・教員の認識と生徒、保護者の感じ方にズレが見られる。教員が工夫していると言っても、生徒がそのように感じていないなら何もならない。 ・教員自己評価Dがわずか一人というのは評価として問題だと思う。
	3	基礎学力養成の実施と研究ができたか。		3	4		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校での教育課程の復習に時間がとられているとすれば、本来の高校の学力養成に支障が出てしまうと懸念する。 ・基礎学力とは具体的にどの学齢のことなのか。社会に出るには高校での応用力が必要。 ・中学校の課題でもあり、公開授業を相互で行いたい。来年度は数学、英語を予定。 ・基礎学力について、教員、生徒、保護者のギャップがありすぎる。基礎学力の捉え方が共通していないので、授業がつまらなくなってしまう。
キャリア教育と進路指導の実現	4	生徒が自己の適性を見極め、職業観が育成できるように指導できたか。	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・就職状況を見ると、適切な進路指導がなされていると思う。 ・教えるという事と、生徒が育つという事は違う。指導したことより、生徒がどう感じとっているかを検証して欲しい。 ・教員は努力していると思います。
	5	生徒がキャリア教育の一環として、学校外の事業へ積極的に参加できたか。	3	4			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の職場に出向き、多くの体験をしている。事前に職場の雰囲気や仕事の内容を知ることにより、将来の目標を決めやすいと思われる。 ・より多くの機会を与える事により、生徒は育つと思う。 ・活躍の様子が、通信などで紹介されるようになり良いと思う。 ・学校が仕向けても、休んでしまう生徒がいるようだ。
	6	進路希望に応じて生徒に有効な情報を提供し、きめ細やかな指導ができたか。		6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・校内だけでなく、外部の相談員などを登用してはどうか。 ・積極的に取り組めない生徒への対応はどうなっているのを知りたい。 ・質問に来させて一つ一つ確認しないと、分かっていないと思います。
	7	各種模試・検定・資格取得に取り組ませる工夫ができたか。		7			<ul style="list-style-type: none"> ・一部の生徒しか知りませんが、蘇南高校生はよく資格を取っているという印象がある。 ・自己を高めるために必要である。
人権感覚の育成（いじめ・体罰等の撲滅）	8	生徒の人権を尊重し、いじめ・暴力や暴言による体罰を学校から根絶させることができたか。		7			<ul style="list-style-type: none"> ・生徒へのアンケートでは、親身になって応じてくれる先生に関する評価項目がC・Dの割合も高い。SC等を職員研修や職員指導に活用することを検討したらどうだろうか。 ・教員自己評価（中間期評価）に「根絶はできない」という記述があるのは残念だ。しっかり取り組んで頂くことを望みます。（2） ・教員自己評価にもありましたが、根絶は難しいとしても、嫌なこと困難なことに向き合える心作りをして頂きたいと願います。 ・いじめ、暴力、暴言は絶対に許してはならない。
	9	他者を尊重する人権教育を推進することができたか。		7			<ul style="list-style-type: none"> ・研修会、講演会の充実を望む。 ・難しいと感じています。
安心して学べる環境づくり	10	学校生活や登下校において安心と安全が確保できるように指導できたか。		7			<ul style="list-style-type: none"> ・教員の駅前等での街頭指導に感謝している。（2） ・教員だけでなく、関係者すべてが関わり見守って行く必要がある。
地域と共に歩む学校	11	公開授業の参加者を増やす工夫ができたか。		5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・多くの地域住民が参加できるよう工夫やPRをしてほしい。 ・参加者に目的意識がないと増やすのは難しいと感じる。 ・学校は努力していると思います。
	12	保護者・地域へ情報を発信し、本校の理解に努めたか。	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に生徒が積極的に参加できるよう取り組んで欲しい。また蘇南高生の発表の場をふやしてほしい。 ・努力されていると思う。 ・各種発表会への参加案内をいただきありがたい。 ・中学生が学校でいただいたり、区の回覧に入ったり、カラーの便りをよく目にします。 ・ここ1～2年は様々な通知等を発信し、よく努力していると思います。
	13	PTA・同窓会・地域と連携した活動ができたか。	3	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・学校というより地域の働きかけが足りなかったと反省している。 ・町の公民館大会に音楽部員の出演をいただき、参加者から「新鮮で大変良かった。少人数でも頑張っていて感動した。」などの感想が寄せられた。 ・補習や合同部活は中学校としても大変ありがたく、交流の機会としても大切にしたい。 ・PTAの役員は大変だと思います。

◎上記項目に対する評価・提言の補足、その他本校の教育活動についてのご意見がございましたら自由にお書きください。

・大学受験に的を絞った（特化した）コースを設置し、他校へ生徒が流れる傾向を止めてほしい。

・服装指導にかなりの時間や労力を使っているようですが、制服は乱れていると不快であるうえに改善される見込みも少ない。それならば、制服を無くすという選択肢もある。注意する側も、される側もストレスがなくなり、その労力を本来の教育活動に向けられると思う。

・生徒が校外に積極的に出て発表する場を増やすよう、地域と学校で連携して取り組んでほしい。

・生徒、保護者、教員の評価が、昨年より良い結果になっていることは大変好ましいことで、なお一層の努力を期待します。

・母校へ気楽に立ち寄ってくれる生徒が多くいて嬉しく思います。来校の際には、事務室か職員室へ必ず顔を出すようにご指導願います。

・全体的に生徒の数が増えないとだめだと思います。木曽郡に高校1校でその中に学科がいくつかという事になっては困ってしまう。現在の子供の状況は二極化が進んでいること、また教育に無関心を装う大人が多くなることが問題です。

・待ち合わせ時間、JR南木曽駅の施設使用マナーに問題がある。勉強ではなく飲食のための場所になっており、ごみの片づけが出来ないし、トイレ使用のマナーも良くない。今後、駅周辺にモニターカメラを設置しますので、責任ある行動をお願いします。